

島牧村 大平山（オビラヤマ 1190.7m）

日 程： 令和2年8月16日(日)

天 気： 晴れ

参加者： CL 藤木 SL 渡邊

佐藤 内山 武川 笹山 宇田 栗山 増川 門馬 八重樫 （以上11名）

5：00 伊達道の駅発

黒松内経由で島牧村に在る河鹿トンネル目指して走る。

予定時刻より早めに到着。既に、6台の車が止まっている。間もなくU氏も到着。

7：30 登山開始

早朝から蝉の音が賑やか。

登山ポストで入山届けを記入しトド松林がきれた辺りから登山道は、シダ等に覆われた細い道になる。この先、尾根に出る迄この沢地形を登って行く。直ぐから急登が始まる。たちまち汗が噴き出てくる、真夏の登山だから当たり前の事。我慢・我慢 です。



9：00 標高560M 辺り

立派なブナの木が多くなってきた。
時々足元にくるみの実、朴の木の果実が転がっている。
やっと展望のきく尾根に出た。黒松内方面、後方に狩場山が見えている。青空も広がってきた。
程なくすると樹林から草着きの斜面に変わってきた。
なかなかの急勾配で、道は狭く右側が切れています。
足を踏み外すと滑落のおそれあります。



10：10 第一ピーク着（標高810M）

少し長めの休憩をとり『いざ！第二ピークへ』
腰までの笹藪を漕いで数十メートル下ると登りが始まる。益々、傾斜はきつくなり狭い道の両側にはヨモギ・イタドリ・スゲ等の草付きばかりで掴める笹は無く草など掴み登る。
よく見ると、シラネアオイ・カラマツ草・ウツボグサ等々、既に花期の終わった植物が沢山在り、種類の多さを実感する。



石灰岩の岩肌が見えてくると、先頭の方が
ざわついています？そうです。オオヒラウスユキ草が咲いていたのです。丁度見頃です。
ウスユキ草に癒されながら、更に巻き道の急登を行います。手掛かりのない所は張られて
在るロープに助けられながら登って行きます。

12:15 第二ピーク着（標高1109M）

やっと着きました。既に12時を回っています。
水分補給と行動食を腹に入れて直ぐ第三ピークへ
先頭は若手のU田グループ足取り軽くどんどん行きます。
と言っても、太い笹と這松のブツツシュ。
おまけにドロドロのぬかるみもあります。
そこを、トラロープを頼りにかき分け、押しのけ、
潜り抜けて必死でついて行きます。
やっと藪を抜けると、足元の見えない笹丈の短い道が、
山頂迄続いています。相変わらず、狭く切れているので
慎重に登って行きます。
遙か前方に昆布岳・羊蹄・ニセコ連峰が見えてきました。



13:00 頂上着（標高1190・7M）

360°の大展望です。太平洋も日本海も見えます。
山頂は狭いので、写真に収まり直ぐ下山。

14:10 昼食タイム

第二ピーク手前の草着きで
狩場山を眺めながら昼食。

14:30 下山開始

第二ピークを無事通過。
第一ピークから沢地形の下りは
とても滑る。登山口に着く迄
全く気が抜けない、手強い山です。

17:00 登山口着

登り5時間30分、下り4時間（休憩含む）、9時間30分の行程でした。
山頂からの素晴らしい眺め。オオヒラウスユキ草に出会えたこと。
そして、全員が無事に下山出来たこと。に感謝です。
計画を立てて下さいましたリーダー、一緒に登った皆さんありがとうございました。
お疲れ様でした。



八重樫 記

